

平成 27 年度

「社会保険未加入対策具体化検討委員会」

平成 27 年度 社会保険等加入状況 に関する調査報告書

平成 28 年 3 月

一般社団法人 建設産業専門団体連合会

平成 24-27 年度 社会保険等の加入状況の推移

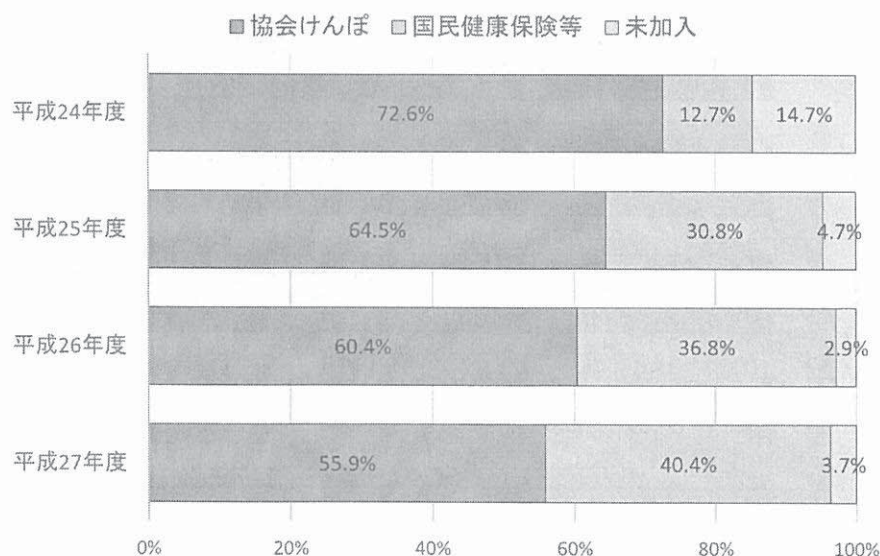
社会保険等加入状況に関する調査は、平成 24 年度に開始され、今回で 4 回目を迎えた。ここでは、過去 4 ヶ年における「健康保険」「年金保険」「雇用保険」の加入率を比較し、その推移を見てみたい。

健康保険

- 平成 24 年度から 27 年度までの過去 4 年間の調査結果を見ると、「健康保険」の全体の加入率は「未加入」が平成 24 年度の 14.7%から平成 27 年度の 3.7%までほぼ毎年度減少を続け、加入率は年々増加している。

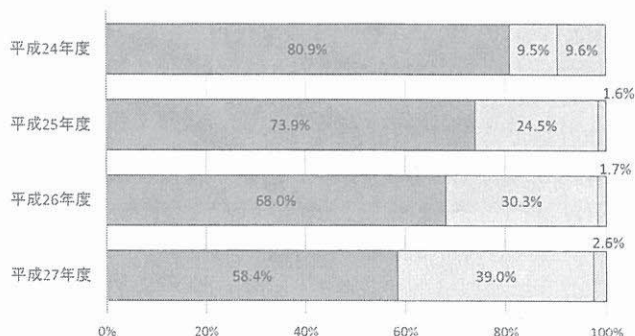
～「社員／社員以外」別の動向～

- 「社員」における加入状況を見ると、「未加入」は平成 24 年度は 9.6%であったが、平成 27 年度は 2.6%と大幅に減少。「社員以外」では、平成 24 年度は「未加入」が 49.6%とほぼ半数を占めていたが、以後順調に減少し、平成 27 年度は 16.9%と大幅に減少した。



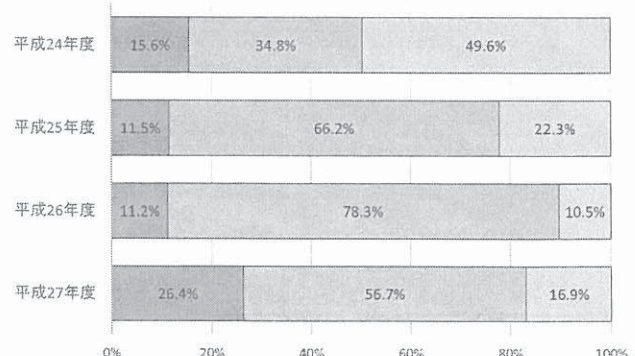
社員

■ 協会けんぽ ■ 国民健康保険等 ■ 未加入



社員以外

■ 協会けんぽ ■ 国民健康保険等 ■ 未加入

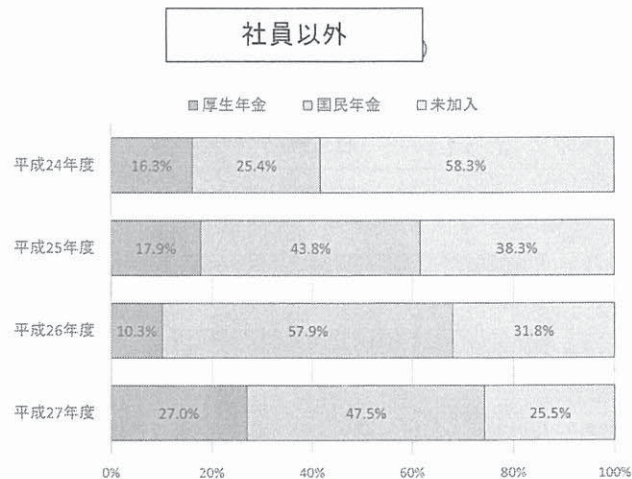
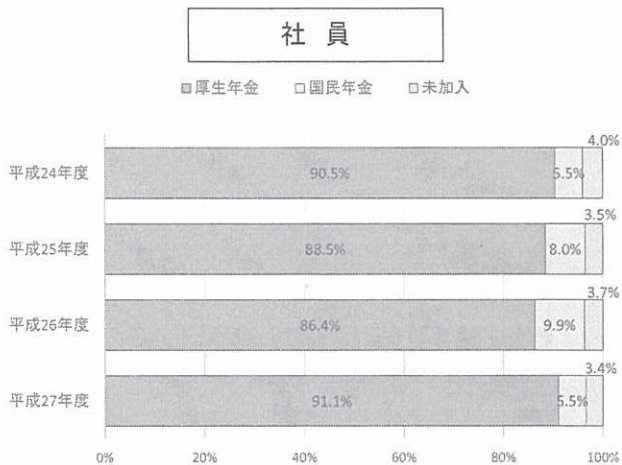
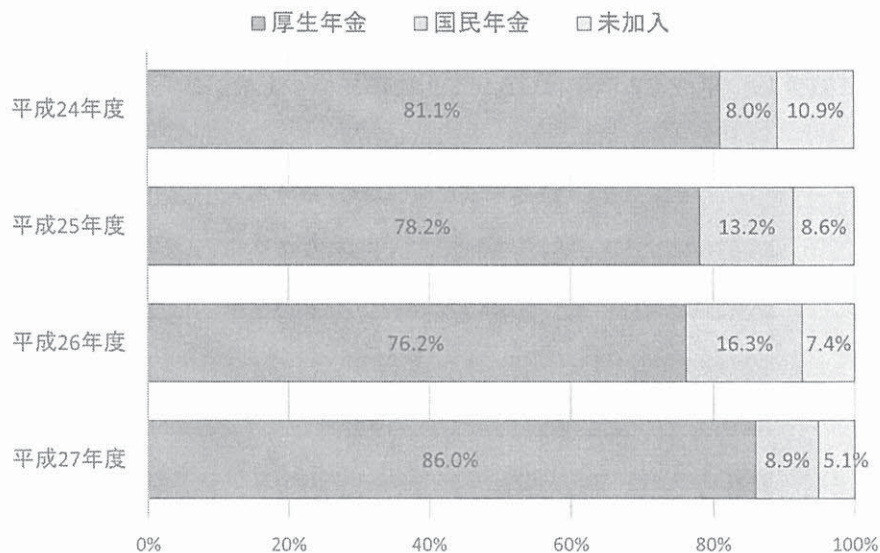


年金保険

- 「年金保険」の全体の加入率は、「未加入」が平成24年度の10.9%から平成27年度の5.1%まで毎年度順調に減少を続け、それに対応して「加入率」も上昇した。

～「社員／社員以外」別の動向～

- 「社員」における加入状況を見ると、「未加入」は平成24年度、4.0%であったが、平成27年度は3.4%と減少。「社員以外」では、平成24年度は「未加入」が58.3%と半数以上を占めていたが、平成27年度は25.5%と大幅に改善され、未加入者は平成24年度と比べ、半減している。



雇用保険

- 「雇用保険」の全体の加入率は、「未加入」が平成24年度の19.2%から平成27年度の9.2%まで減少している。特に平成26年度から27年度にかけて大幅に減少した。

～「社員／社員以外」別の動向～

- 「社員」における加入状況を見ると、「未加入」は平成24年度、12.2%であったが、平成27年度は4.3%と大幅に減少。「社員以外」では、平成24年度は「未加入」が67.2%と半数以上を占めていたが、以後大きな変化はなく、平成27年度では64.9%と平成24年度よりは減少はしたが、小幅な減少、改善にとどまっている。

